

未来塾生がなら新品種“ゆめみどり”について農業試験場職員から栽培指導を受ける

本年度、研修科では、栃木県農業試験場で育成したなら育成品種「ゆめみどり」を導入し、栽培実習を行っています。

平成 27 年 10 月 5 日(月) に、栃木県農業試験場の現地支援プログラムにより、農業試験場大島一則野菜研究室長に来校いただき、栽培状況の確認や今後の管理についてのご指導をいただきました。

また、未来塾生の研修日であったことから、研修生が直接に指導を受けることができました。

品種登録関係や品種特性、新たな多収穫技術との組み合わせでの利用法など、生産性向上を図る上での情報提供をいただきました。

研修生からは栽培に対する意欲的な質問や、品種導入する場合についての具体的な話ができました。

今後も、なら生産日本一奪回を目指し栽培管理に取り組んでいきます。



情報提供を熱心に受ける研修生



栽培状況や今後の管理について
指導を受ける研修生

